令和五年四月二十一日（水）

『南日本新聞』　ひろば　掲載

可能性を広げる

山重小5年
加藤亜瑠斗

5年生になり、どんな高学年になりたいか考えました。そして決めたのが、「この1年間で勉強のできる自分になる」という目当てです。

なぜかと言うと、始業式の日に担任の先生から、「勉強は自分の将来の夢の可能性を広げるためにするんだよ」と聞いたからです。

4年生までは、ただ「宿題をすればいいや」と思っていました。それで時間だけがすぎ、勉強したことがなかなか頭に残らなかった気がします。

これからはしっかり考えたり、調べたり、覚えたりしながら復習するようにしたいです。授業は集中し、友達の意見もしっかり聞いて自分の考えを進んで発表できるように頑張りたいです。

授業で学んだことを家でしっかり復習し、目当てを達成したいです。将来の可能性を広げられるように、努力しようと思います。

（志布志市）